

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

子ども食堂 かふえ和(わっか) 1周年!

子どもたちの居場所づくりを目的に、能登川コミュニティセンターで「おかげ SUN のとが和」が毎月開催している子ども食堂。3月31日に1周年を迎え、多くの家族が訪れました。

今年度から(一社)能登川地区まちづくり協議会の活動の一環として運営します。

食材は「大中産の野菜」を提供してもらっています。

6月は、30日(日)に開催されます。



東近江市立 能登川あおぞら幼児園が開園

能登川第一幼稚園舎(佐野町379番地)の老朽化と待機児童の解消を目指し、既存園舎の大規模改修、0歳児から2歳児の保育室、遊戯室、給食室を増築した幼保連携型認定こども園として整備され、4月1日に開園しました。



竣工式 <3月23日(土)>

第3回 能登川中学校 吹奏楽部定期演奏会

- 日 時：4月14日(日)
- 場 所：能登川コミュニティセンター
- 入場者：約400人



災害時用浅井戸設置

ガチャコンポンプと呼ばれる手押し万力ポンプが、このほど能登川中学校に続き、やわらぎホールに設置されました。

これは災害などで上水道が遮断された際、生活用水を確保するために利用できるもので、近畿地水(株)(上岸本町)が市に浅井戸など30セット寄贈したものの一つです。



設置された浅井戸
— やわらぎホール —

きれいな琵琶湖を取り戻そう!!
7月1日は、びわ湖の日

東近江市では、
7月2日(火)に
びわ湖清掃を
実施します。

NO. 73

「ふるさと散歩道」に5番目のコース誕生!!

魅惑のパワースポット「猪子山の巨石の神々を訪ねる」道

今般、魅惑のパワースポット「猪子山の巨石の神々を訪ねる」道のリーフレットが完成しました。



太玉命
（大玉命）
御科誌 交通安全

猪子山は、標高 267.5mの小さな山ですが、上山天満天神社・北向十一面岩屋観音・岩船神社・古墳などのほか、多くの巨石が散在しています。

巨石崇拜時代の遺品とも言うべきそれらは、「祈り」や「願い」を想う往時の人々の風習が伺い知れるものであります。



リーフレットでは、猪子山の巨石の神々を巡り、その迫力あるお姿を紹介させていただきました。

だれもが気軽に訪れることができる、身近な「お山」猪子山を散策し、パワーを感じていただきたく思います。

■(一社)能登川地区まちづくり協議会 ふるさと散歩道事業部



リーフレットについてのお問い合わせは、まち協事務局 (TEL 050-5802-2793) まで。

JR能登川駅開業130周年記念 催し物のご案内

JR 能登川駅は、明治22年(1889年)7月1日に開業しました。

懐かしい 能登川駅 写真展



○期日：6月10日(月)～7月7日(日) 会場：JR 能登川駅自由通路
○期日：7月10日(水)～8月2日(金) 会場：能登川コミュニティセンター

JR能登川駅開業130周年記念式典 & 記念講演会

■日時：7月14日(日) 13:00～15:30
■会場：能登川コミュニティセンターホール

- オープニング：ウインドアンサンブル「木猫隊」
- 駅に関わるDVD上映
- 「駅に寄せる高校生の思い」発表
- 記念講演会

講師 鉄道フォトライター 辻 良樹氏

演題 能登川駅の歴史とまちづくりへの活かし方

*辻氏著書の販売 *来場記念品をご用意

JR 能登川駅開業130周年記念事業実行委員会
(一社)能登川地区まちづくり協議会内
TEL 050-5802-2793

JR 能登川駅一日駅長就任式典

■日時：6月30日(日) 10:00～

*一日駅長は、富江満帆さん(2019全日本U-15女子フットサル選手権大会出場 能登川中学校卒)が務めます。

〈能登川病院情報〉

地域に愛される病院を目指して

■能登川病院をよくする会

当院は1947年の開設以来、地域に密着した急性期病院としての医療を担っており、2015年からは畠会東近江市立能登川病院として、引き続き東近江の医療を提供させていただいております。

救急搬送件数につきましても、指定管理前は年間130件前後で推移しておりましたが、指定管理後は約4倍の500件前後を目標に受け入れております。

私たちは、患者様の立場で、みなさまの健康、幸福のために、地域に愛される、そして信頼のある病院を目指して、最良の医療を実践していく所存であります。従来からの消化器内科、肝臓クリニック、消化器外科診療を中心とし、高齢者や子どもたちに優しい医療を最新の技術で提供し、在宅医療や介護施設への支援・連携、子育て相談などにも対応します。さらに本年は

電子カルテを導入いたしました。又、眼科で(仮称)アイセンターを設立し、最先端の設備を充実させ、多くのニーズに応えられる体制をとり、地域に貢献できるようスタッフ一同努力したいと考えております。

畠会日野記念病院、湖東記念病院と密に連携し、東近江地域の診療所や近隣の各病院とも積極的に協力し、患者様のために笑顔で優しく、安心安全な医療を提供できるよう努力したいと思っております。

最後になりましたが、「能登川病院をよくする会」のみなさまを始めといたしまして、地域のみなさまにご支援いただき大変感謝しております。

今後とも能登川病院を何卒よろしくお願い申し上げます。

東近江市立能登川病院長 竹内 孝幸

いあつねし



一般社団法人
能登川地区まちづくり協議会
会長 藤居 正博

(一社)能登川地区まちづくり協議会
は平成19年3月設立以来、13年目を迎えました。

この間、「コミュニティセンターの指定管理、法人格の取得、2度にわたるまちづくり計画の策定、「東近江市協働のまちづくり条例」の制定などの出来事がありました。

本年は、「平成」が終わり、「令和」と元号が変わる特別な年となりました。

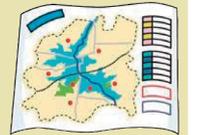
4月より、能登川コミュニティセンター並びにやわらぎホールの館長として、7年間の長きにわたりご尽力いただきました居原田善嗣氏にかわり、木下勉氏が就任いたしました。引き続き生涯学習の拠点として、役員一同その職務を全うしていきたいと決意を新たにしております。

不肖、私もこの令和元年に東近江市まちづくり協議会連絡会会長に就任することになりました。順番から市内14地区最後の就任ですが、2巡目に向かって、東近江市の発展に微力ながら尽くしてまいります。

さて、地区内に目を向ければ、今年、JR能登川駅開業130周年に当たります。能登川駅に感謝と、東近江市の今後の発展を誓える年となることを確信して年度の始まりの「あいさつ」とさせていただきます。

能登川ふるさとクイズ

Q 洪水ハザードマップによれば、能登川地区のほとんどの地域では想定されている浸水の深さが最大でも〇mまでで、「2階への避難」をすれば命を守ることができます。この〇に入る数字は何でしょうか？



- ① 1.0m ② 2.0m ③ 3.0m

段ボールコンポスト講習会

① 7/6(土) ② 11/9(土) ③ 令和2年 3/7(土)

- 時間：10:00~11:00
- 募集人数：各回15名(先着順) ※当日参加も可能です。
- 場所：能登川コミュニティセンター
- 内容：「家庭で手軽にできる堆肥づくり」で、台所のゴミ出しが半減！自然にやさしい環境づくりに、あなたもチャレンジしませんか。
- お申込み：(一社)能登川地区まちづくり協議会 環境事業部 (TEL 050-5802-2793)



令和元年度 能登川地区自治会長・まちづくり委員

(能登川地区自治会連合会役員 ◎:会長 ○:副会長 □:幹事 △:監事)

(敬称略)

| 自治会名 | 自治会長 | まちづくり委員 | 自治会名 | 自治会長 | まちづくり委員 |
|---------|--------|---------|-----------|--------|---------|
| 旭ヶ丘 | 濱口学 | 奥野卓也 | 神郷団地 | 谷川真智子 | 上池幸子 |
| 阿弥陀堂町 | □西野辰男 | 西野辰男 | 新種 | 荻野昌雄 | 熊倉剛 |
| 安楽寺 | 山本晃一 | 村田清一 | 躰光寺町 | 河崎勝彦 | 白崎友一 |
| イーストロード | 白瀧友二 | 中川卓 | 大徳寺地 | 帰山正敏 | 窪田良明 |
| 泉台 | 東富夫 | 今井百合子 | 大徳寺町 | 野田智秀 | 鈴木正美 |
| 猪子町 | 小林一豊 | 夏原秀樹 | 大岸台 | 村林久義 | 沢一真 |
| 伊庭町 | ○中村光志 | 八尋雅哉 | 高岸台 | □田邊善司 | 山下正克 |
| 今町 | ◎上林健一 | 上林健一 | 種勝寺 | □辻孝昌 | 大橋林一 |
| 小川 | ◎澤雅夫 | 澤雅夫 | 長勝寺 | 島林重三 | 西居吾 |
| 奥田社宅 | 清川廣子 | 清川廣子 | ドリームハイツ | 山脇正美 | 松原ツル子 |
| 尾苺台 | 山林幸夫 | 山林幸夫 | 能登川 | 前田隆 | 前田隆 |
| 乙女浜町 | △今堀九一郎 | 井口弥一郎 | 能登川栄町 | □鈴木和治 | 村林弘幸 |
| 垣見町 | 藤野良彦 | 桂田昌彦 | パークシティ能登川 | 黒田浩一 | 嶋田一徳 |
| 川南町 | 前田邦博 | 前田邦博 | 早苺町 | 松川大悟 | 澤知宏 |
| 北須田 | 古川幸夫 | 深田功 | 林生野 | □西川正士 | 西川正一 |
| きぬがさ城東 | △長屋松夫 | 長屋松夫 | 東佐野 | 松下浩政 | 山田浩一 |
| きぬがさ中央 | 永松正男 | 永松正男 | 東福 | 上坂政博 | 竹内久利 |
| きぬがさ中洲 | 熊崎博英 | 熊崎博英 | 堀切 | 田井中宇一郎 | 田井中宇一郎 |
| 栗見新田町 | □田井中久二 | 田井中久二 | 本町 | 今堀茂樹 | 花本重治 |
| 栗見出在家町 | □村林博 | 前田芳樹 | 緑が丘 | ○福永泰治郎 | 福永泰治郎 |
| 桜ヶ丘 | 平山晋 | 藤野修 | 南佐野 | 諸留徳治 | 諸留徳治 |
| 佐生野 | □小林晃 | 須貝群二郎 | 南須田町 | 大辻祥弘 | 春藤由樹 |
| 佐賀田 | □西村富美夫 | 前原宏行 | 山路町 | 富田和裕 | 古川満一 |
| 志新宮 | 大橋俊三 | 石田秀雄 | レインボーシティ | 小南一人 | 豊田浩一 |
| 新宮 | 北村暢啓 | 澤清行 | 若葉 | 福永剛 | 福永剛 |
| 新神郷 | 荻野九一 | 志村文和 | | 藤川和 | 末吉秀 |
| | 清水貞好 | 山本俊彦 | | | |

能登川のむかし話

【シリーズ10】

巡礼塚の火の玉退治

むかし、出在家の者は八幡まで船で買物に行かはったんや。

新田まで掘つたいに行き、また干拓されてなかったたので大中の湖へ出てなあ、八幡まで船で行けたんや。自分の家でとれた米を持って行き、いろんな日用品を買ったり、その他の用を済ましたりしている、いつも帰りは遅うなつても、寒々とした湖面を帰ってきやはったんや。

ところが、途中、「巡礼さんま〜」いつてなあ、むかし、びわ湖で遭難しやはったたくさんの巡礼さんを葬ったところがあるんや。そこまで船がくると、急に気持ちが悪うなつて、「ぞおつ」とするんや。目の前を火の玉があちこちしよるんや。髪の毛が長〜のびとつて、「にたつ、にたつ」と笑いよる火の玉なんや。

ほやけど、恐れてたら船は進まへんので、「何とかこの火の玉をつかまえたら〜」

と思つて、船をおす竿を利用しやはったそうや。船は深いところは櫓でこくけど、浅いところは竿をさしておさはったもんやでなあ、その竿の先を節から三寸位長〜切つておいて、竿を振りながら、こぼつと竿の内へ入れて、ふたしてしまつんや。もつ、火の玉もその竿の中へ入つたらおしまい、出ようと思つても出られへんのや。

まあ、まじないみたいなもんやけど、むかしの人がらよう聞かしてもろたなあ。火の玉退治の話や。



出典：「能登川のむかし話」
昭和55年能登川町教育委員会

能登川ちんどん

- 日時：7月6日(土) 12:00〜
- 場所：JR能登川駅前〜
- 会場：共同アトリエ Soil 敷地と周辺二丁目商店街

内容



■主催：能登川ちんどん制作委員会



キャスター 国谷裕子氏来る!

公益財団法人五峰興風会では、財団設立85周年を記念して次のとおり講演会を開催します。みなさん奮ってのご参加をお待ちしています。

- 日時：9月28日(土) 13:30〜15:00 (13:00開場)
- 場所：能登川コミュニティセンターホール
- 講師：国谷裕子氏 (キャスター)
- 演題：「私が、いま伝えたいこと
〜新しいモノサシで未来をつくる〜」
- 参加申し込み：
7月10日(水)から8月20日(火)の間、①はがき ②FAX ③電子メールのいずれかでお申し込みください。先着順で定員は500名です。受付後「入場整理券」をお送りします。

詳しくは、財団ホームページ (info@gohoukouhuukai.com) もしくは公共機関などに配布の講演会チラシをご覧ください。

■公益財団法人五峰興風会

地域のイベント

能登川コミュニティセンター

能楽を楽しむ

能装束着付実演と能『猩々』

時 6月18日(火) 13:15〜16:00

料 前売り1,800円 (当日2,000円)

主 (公財)びわ湖芸術文化財団

滋賀能楽文化を育てる会

賛 (一社)能登川地区まちづくり協議会

力 ファブリカ村

援 東近江市教育委員会

チケット取扱い

(一社)能登川地区まちづくり協議会 (TEL 050-5802-2793)



能登川水車とカーナール

第26回ドラゴンカーナールフェスティバル

時 7月7日(日)

主 能登川青年団

第14回 東近江市ドラゴンカーナール大会

時 7月14日(日)

主 東近江市スポーツ協会

